

## 留 学 報 告 書

留学先国	アメリカ
留学先高等教育機関名	グリーンリバーカレッジ
留学期間	2018年9月～2019年3月
留学を開始した時の学年	2年

## 留学費用（概算）

授業料（プログラム費用）	60万円
保険料	1万円
宿舍費（1か月あたり）	8万円
食費（1か月あたり）	2万円
渡航旅費	12万円

## 滞在形態関連

1) 種類
寮，ホームステイ。
2) 部屋の形態
個室。
3) 設備
シャワー，お風呂（浴槽），トイレ，エアコン，キッチン，ランドリー，インターネット環境，食堂，電話，Studying Room，宅配ボックス。
4) 住居を探した方法
留学経験者に聞いて個人的に探した。

## 現地情報

1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？
いいえ。
2) 現地で病院にかかったことはありますか？
いいえ。
3) 保険について，現地の医療保険に加入しましたか？
いいえ。
4) 留学にあたり，必須の予防接種はありましたか？
いいえ。
5) 学内外で問題が発生したときは，誰に相談しましたか？

留学先の友人，日本にいる友人や家族，大学のカウンセラー，ホストファミリーやRA（レジデンスアシスタント）。
6) 現地の治安はどうでしたか？また，現地の危険地域情報をどのように収集し，どのような防犯対策をしましたか？また，実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合，どのように対処しましたか？
時々危険なときがあった。学校から危険区域などを言われていたのでそれで防ぐようにはしていた。
7) パソコン，携帯電話，インターネット接続について，現地での利用はいかがでしたか？
おおむね良好だった。
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？
親にみずほ銀行に送金してもらい，提携しているピザクレジットカードを使っていた。
9) 利便性，買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？
田舎であったのでなかなか利便性はよくなく，ショッピングも自分がしたいときにいつでも出来るという環境ではなかった。
10) 授業料（またはプログラム費用）は，どのように支払いましたか？
クレジットカード。
11) その他，生活等に関して参考となることがあれば教えてください。
夜は基本で歩かない事が重要であった。車を持つ友達が，日本人，外国人を問わず持つ事が重要にもなってくる。

#### 渡航について

1) 現地空港から滞在先まで，どのようにして向かいましたか？
ホストファミリーのお迎え。
2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合，どれくらいの期間行われていましたか？
はい。一週間ほど。

#### 学習・研究活動についてのレポート（履修した科目ごとに記入してください）

<b>履修した授業科目名</b>
Music appreciation
<b>授業内容や試験，授業を受けた感想について</b>
古代のクラシック音楽を分析し，歴史とも絡めた授業であった。 試験は覚える事が多く，難解な英語も文章が多かったので大変ではあったが，自分のためにはなった。 授業は意見を生徒と出し合ったり，日本では中々みられない授業であったのでとても楽しかった。

<b>履修した授業科目名</b>
Criminal justice
<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>
<p>アメリカの法律や、裁判所についてなどの刑事司法について学んだ。試験は、難解な文章や難解な単語がとても多くとてもハードであった。</p> <p>授業は、ビデオを見て生徒と意見を出し合ったりする事がとても多かったので、とても活動的であった。</p>

<b>履修した授業科目名</b>
Global pop music
<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>
<p>世界の音楽にはどのような特徴があって、なぜこういう音楽なのかというのを、音楽要素だけでなく、歴史を絡めて学んだものであった。試験は覚える事が多く、歴史的な流れも覚えなければいけないので、準備は怠らなかった。</p> <p>授業は座学だけでなく、グループを少人数で作って一緒に一つのビデオを作製したりしていたのでとても活動的であった。</p>

<b>履修した授業科目名</b>
Music in world culture
<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>
<p>世界の音楽を掘り下げて勉強したものであった。</p> <p>試験は覚える事がとても多く、理解して自分の考えも考えなければいけないものも多く、決して楽ではなかった。</p> <p>授業は座学だけでなくプレゼンテーションをも行っていた。</p>

<b>履修した授業科目名</b>
Photography
<b>授業内容や試験、授業を受けた感想について</b>

授業はオールドフィルムカメラを使って自分がとりたい写真を撮ってそれを生徒の前でどういう意味があって撮影したのか、意図は何なのかをプレゼンしたりしていた。試験というより、毎週出される課題で毎回成績がついていた。中々タフなものであった。授業は写真を撮るのが好きな自分にはとてもあっていた。

#### 履修した授業科目名

American popular music

#### 授業内容や試験、授業を受けた感想について

アメリカの歴史を絡めて、アメリカ合衆国設立から現代に至るまでの音楽の背景や、特徴などを、人種差別といったそういうことも理解して学ぶものであった。

試験は歴史なども理解しつつ、覚える事も中々あった。

授業はビデオをみて先生と意見を生徒が出し合ったりするものであったり、期末には、グループを作ってプレゼンテーションを行ったりした。中々活動的であったので、飽き飽きする事はなかった。

## 留学体験記

<p>留学しようと決めた理由や、この留学先を選んだ理由</p>	<p>私が選んだこのグリーンリバーカレッジは自然に囲まれていて、都会のシアトルとはかなり違った雰囲気でした。多くの学生は勉強に集中できずに、遊びに走ってしまう人がとても多いとは思いましたが、このグリーンリバーカレッジでは適度に遊び、勉強にとっても集中できました。そういった要素が決め手の一つでありました。</p> <p>留学をしようと思ったきっかけの一つとしては、外国人の人と交流をする事で自分の中の価値観や、考え方などがどういう立場なのかが良く分かるのではないかというのが一番の理由でありました。</p>
<p>留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備</p>	<p>留学の準備は一ヶ月前に始めました。留学先はどんな気候か、自分が喫煙者かどうかなどで、日本から持っていったほうがいいかなども自分で決めたりしていました。</p> <p>してばおけばよかった事の一つは、日本食を持っていくことでした。(調味料やインスタント系食品など)。アメリカの食事は単調なので、飽きてくる頃には大変でした。もっと持っておいたほうが良かったし、それが無理なら親に送って貰うなどして貰えばよかったと思います。</p>
<p>留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等</p>	<p>留学前は、留学体験者などの声が聞けるサイトを調べて、自分はどのような風に過ごしていくべきかなどをたくさん勉強しました。経験者の言葉はやはり重く、事実ばかりなのでとても役立つように思います。</p> <p>留学中は自分の英語力、つまり会話力やヒヤリング力を上げるために、BBCにニュースなどが聞けるアプリやYouTubeなどを使ってそれらを高めるようにしました。とても力がついたと思います。</p> <p>書籍の面で言うと、「私の祖国」という本を留学する前に熟読しました。アメリカに行くので、第二次世界大戦のときのアメリカと日本の関係性をよく理解する事が出来ました。実際、留学中にもそのような話をアメリカ人の方と話しました。とても自分のためになったと思います。</p>
<p>大学・学生の雰囲気 (職場や同僚の雰囲気)</p>	<p>大学は色々な人種の方がいて、真面目な人もいれば一風変わった人など様々でした。いろんな人と絡む事で自分の考えなども深まりとてもいい経験であったと思います。</p> <p>大学自体の雰囲気としては、とても自然に囲まれていて、アメリカのキャンパスという感じがしました。自然が好き人にはたまらないキャンパスだと思います。やはりアメリカの学生は来る前のイメージどおりで、勤勉で真面目な方がとても多いと感じました。日本の大学とは雰囲気が一風変わっているというのが直ぐにみて感じ取れました。しかし、そういった勤勉な方とも絡む事で自分の意識が変わったと感じました。</p>
<p>滞在先の雰囲気</p>	<p>最初の3ヶ月は学校から徒歩1分の寮でした。寮の環境はいいとはとてもいいとはいえませんでした。最初の一週間はガスがなかったので専門の方を呼んで直してもらったりと大変でした。ルームメイトも無礼な方だったのでなかなか大変でした。なので、残りの3ヶ月はホームステイに変更しました。私のホームステイ先はとても環境が良かったです。食事もとても満足できるものばかり</p>

	<p>りでしたし、家族はいつでも自分を日本人の息子としてとても手厚くもてなしてくださいました。</p> <p>ただ、どちらも経験できたので自分の為にはなったのではないかと感じました。</p>
留学先における交友関係	<p>留学先では、初日でドバイ人の友人やノルウェー人の友達など様々な交流を深める事ができました。日本に興味を持っている外国人の方はとても多かったため、友人を作りやすかったと感じました。また、外国人だけでなく、日本人の方とも交流を深める事ができたのでとても自分には有益でした。勉強だけに縛られることなく、遊ぶ事もできたので、苦しいことは交流関係ではまったくありませんでした。私は趣味が割と多いほうなので多方面な話が出来たのでとても友人は作りやすかったです。</p>
留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと	<p>私は今回のグリーンリバーカレッジに留学する前に、短期でフィリピンに留学経験がありました。なので、正直行く前は聞き取りも簡単だろうしスムーズに行くだろうと私は思っていました。しかし、実際行ってみると英語がとても聞きずらかったです。最初の二週間はとても自分のプライドが傷ついたように感じました。全ての人種の方が綺麗で聞き取りやすい英語を喋るのではないのだとひしひしと感じました。なのでこれから留学を目指す方には、いろんな英語を聞いてみることを強く推奨します。ユーチューブなどでいろいろ聴くことができるので、対策を練っておく必要があると感じました。</p>
留学先における学習、課題や試験	<p>留学先では、難解な科目を何個か取った事もあり、課題や試験前は死に物狂いで勉強しました。しかし、まわりもたくさん勉強している方が多かったので支えあって勉学に取り組む事ができました。勉強する上で大切であった事は、とにかく効率です。闇雲に勉強時間を増やすだけでは単位取得は大変であるとしみじみ実感しました。覚えたりする事が特に大変でしたので、日ごろの授業の取り組み方がとても重要であると感じました。</p> <p>勉強に費やした時間としては、毎日予習復習を含めて、2時間は時間を取るように心がけました。復習はとにかく肝となっていました。</p>
大学外の活動（課外活動や自由時間など）	<p>大学外の活動では、サッカーなどの運動に費やしました。毎週行われる練習で汗を流す事で日ごろのストレスが緩和されたの自分の中で感じました。自由時間では、友達と車ででかけたりして一緒に食事をしたり、観光したりしました。とてもそのときにお話が出来たので、有意義な時間であったと感じました。</p> <p>こういった空いた時間をどのように使うのかは、一番留学で大事であると感じました。</p> <p>自由時間の過ごし方としては、友人とバスを使って、都心を観光したり、ショッピングをしたりして少しでもストレスフリーに過ごす事を常に意識していました。僕はすぐに車を所有している友達を作る事が出来たので足の面ではまったく困る事はありませんでした。</p>
留学を志す人へメッセージやアドバイス	<p>これから留学を考えている人に言いたい事は、とにかく親御さんに感謝をしてください。</p> <p>こういった、留学という莫大なお金が掛かることを経験させてくださっている親御さんに常に感謝する事が自分は大切だと思います。そうすることで、自分は頑張らなければいけないと常に思う</p>

事ができます！

留学中についてですが、自分の殻の中に閉じこもることがないように、どんどん行動して行ってください。そうすることで自分の何かが変わり、将来につなげる事ができると思います。

でもたまには一人で過ごすことも重要です。そのメリハリはつけるようにしてください。

